

地震に伴う都市ガスの復旧状況について

(3月19日 11時00分発表分)

東京ガス株式会社は3月11日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」において被害を受けた弊社管内の日立地区におけるガス設備の復旧作業に全力をあげて取り組んでまいりました。

復旧作業を鋭意進めてきた結果、昨日23時45分、供給停止をしていた30,008戸に対して、家屋倒壊のお客さまならびに、お客さまのご都合により供給を再開できないお客さまを除くすべてのお客さまへのガスの供給が可能となりました。

なお、お客さまのご都合等により供給できていないお客さまにつきましては、引き続き協議をすすめてまいります

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災されましたお客さまに心からお見舞い申し上げます。復旧作業にあたり、多くの皆さまにご協力をいただき、当初の予定より早期に復旧することができました。

お客さまならびに関係機関の皆さまから賜りましたご理解、ご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。

1. 都市ガスの復旧戸数について

供給停止戸数	30,008戸
本日の復旧戸数	13戸
本日までの累計復旧戸数	30,008戸

本日までの累計復旧戸数の中には、最終巡回作業を終了し、お客さまによるマイコンメーターの復帰作業で、いつでもご使用が開始できる旨を周知する「ガス供給再開のお知らせ」チラシを投函したお客さま、ならびに家屋倒壊やお客さまのご都合に合わせて供給を再開していくお客さまを含んでおります。

2. ご不在のお客さまへのお願い

都市ガスの再開によりご使用可能なお客さまには、「ガス供給再開のお知らせ」を投函させていただいておりますので、ご使用になる前にチラシに記載の注意事項をご確認のうえ、復帰作業を行っていただきますようお願いいたします。

3. お客さまへのお願い

今後ともガスの安全確保には、万全を期してまいります。万一、ガスのおいぎした場合は、火を使用しないでください。ガス栓、器具栓、メーターガス栓を閉め、窓を開け、東京ガス日立支社（TEL：0294-22-4131）までご連絡ください。その際、スイッチからの火花が飛ぶ恐れがありますので、照明や換気扇等、電気スイッチには絶対に手を触れないでください。

また計画停電中は、換気扇が作動しない場合や、夜間はガス機器がよく見えず、操作を誤る等がありますので、ご使用には十分ご注意ください。小型湯沸器、開放型暖房機器ならびに業務用機器をご使用の場合は、特に換気に十分ご注意ください。なおガス機器の中には風呂給湯器等、100V電源を使用している機器もあることから、停電によりご使用できない機器もございます。

4. 今後の取り組みについて

このたびの日立地区における都市ガスの供給再開により、今後弊社は、引き続きお客さまに安心してエネルギーをご使用いただけるよう、①弊社供給区域内ならびに卸供給先のお客さまへの都市ガスの安定供給 ②関東ならびに東北地方で震災による被害を受けた都市ガス事業者の復旧活動への支援 ③現在の電力供給の状況を踏まえた発電用都市ガスの安定供給 以上の3点につきまして、オール東京ガスの力を結集し、全力で取り組んでまいります。何卒、ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。